



銀座の言語景観5

日本大学文理学部国文学科
日本語学基礎演習2

- はじめに
- 銀座のファストファッション店における国内ブランドと海外ブランドの差
- 視覚的図形と補助言語の関わり
- 銀座のコンビニエンスストアにおける言語サービスの違い
- デパート・百貨店間における対応言語比較
- 「和」を売り出す店における言語表記
- **ホテル階級差にみられるトイレへの案内表示の差異**
- 高級ホテルと中価格帯ホテルの言語景観
- 銀座の蕎麦屋における言語景観
- おわりに

 検索

第7章 ホテル階級差にみられるトイレへの案内表示の差異

7.2.リーズナブルホテルにおけるトイレへの案内表示（星野政信）

リーズナブルホテルは、旅行情報サイトじゃらん（<http://www.jalan.net/>）から安価順に銀座・築地周辺のホテルを選択した。

調査店舗は「アパホテル築地駅南店：東京都中央区築地7-10-11」「ヴィアイン東銀座：東京都中央区築地2-15-13」「銀座ベルビューホテル：東京都中央区銀座6-4-14」「ホテル銀座ダイエー：東京都中央区銀座3-12-2」「銀座キャピタルホテル新館：3-1-5」の五店舗。

表1.各ホテルの使用言語(カッコ内は言語の使用順)

	フロアガイド	トイレへの案内図	扉付近
アパホテル築地駅南店	日(1)英(2)中(3)韓(4)	英(1)	英(1)
ヴィアイン東銀座	—	—	—
銀座ベルビューホテル	—	—	日(1)英(2)
ホテル銀座ダイエー	—	—	英(1)
銀座キャピタルホテル新館	日(1)英(2)	英(1)	—

表2.各ホテルのピクトグラム使用状況

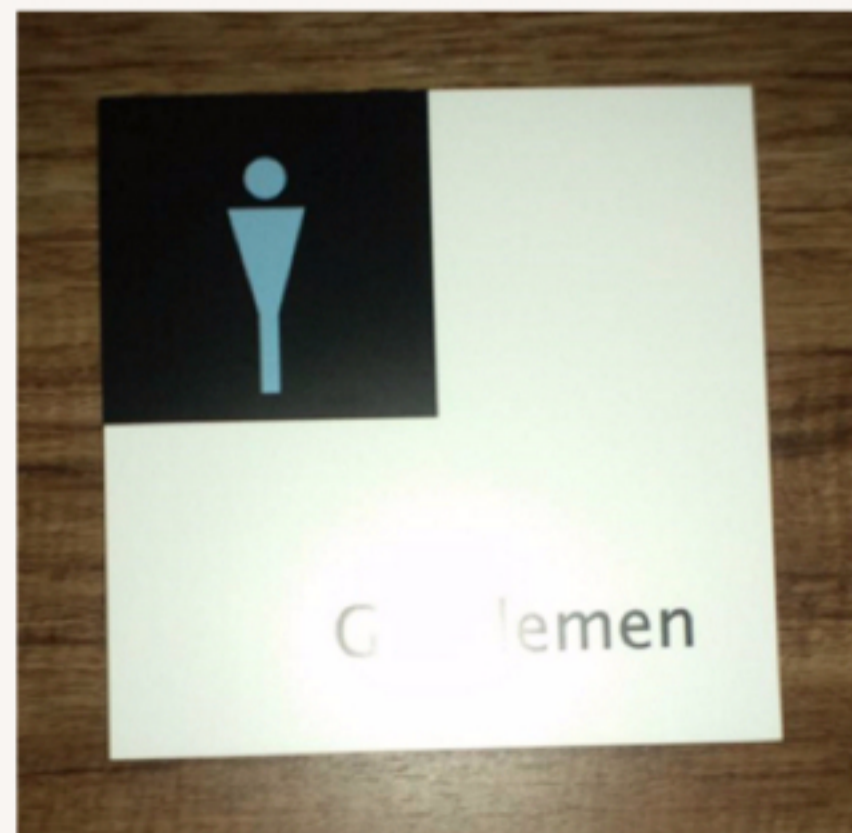
	フロアガイド	トイレへの案内図	扉付近
アパホテル築地駅南店	規格外	規格外	規格外
ヴィアイン東銀座	規格	—	規格
銀座ベルビューホテル	—	—	規格
ホテル銀座ダイエー	—	—	規格外
銀座キャピタルホテル新館	—	規格	規格

(注：表2では使用の有無と、前述のJIS規格ピクトグラムと同様かどうかを示した。)

表1、表2に調査結果を示した。情報が得られなかった部分に関しては、これらのホテルが比較的小さいためフロアガイドが存在しない、ロビーとトイレが直結しているため案内図が必要ないなどの理由が挙げられる。

また、フロアガイドに四言語を用いているアパホテルについては、全国的に展開する大型チェーンホテルであるため、全店舗で統一されたフォーマットに従っていると考えられる。

対比して気が付くのは、扉付近のピクトグラムがJIS規格と異なっているもの(図1、図2)には言語が付記されていることで、その他のピクトグラムはいずれも規格に沿ったものである。特殊なものはそれだけでは理解されない可能性があるため、もっとも一般的な英語表記での「Gentlemen」が付記されていると思われる。これらの安価なホテルはサラリーマンや学生などの素泊まりの宿泊客に焦点が置かれているため、そのストレスを軽減するためにあえて簡略な表示や「一目でわかりやすい表示」がとられていると思われる。



7.1.調査概要・項目定義

7.3.高級国内資本ホテルにおけるトイレの案内表示（山中悠平）

7.4.高級国外資本ホテルのトイレへの案内表示の差異（谷祥慧）